

資料 5 : 市民活動を紹介する新聞記事

市民活動を紹介する中日新聞の記事(01年10月19日) . 記事内容については、グリコンガイド作成メンバーとその内容についてメールリスト等で議論された .

2001年(平成13年)

10月19日(金曜日)

中

日

乗

「グリコン」はまだ一般には耳慣れない言葉だと思えます。グリーンコンシューマーの略で、直訳すると「緑の消費者」つまり環境や健康に配慮した消費者のことです。ある調査によると、この言葉の意味を知っている



杉浦 淳吉さん

人は全体の8%に過ぎませんが、大学の講義で学生に尋ねると、言葉自体はともかく、その中身は身近なものだという答えが返ってきます。そう、買い物の時に余分な包装を断ったり、詰め替え用の商品を選んだり、すぐ



「市民」による グリコンガイドづくり

地域と暮らしを考える

環境にやさしいお店探し

に実行できることがたくさんあります。近年、グリコンのためのガイドブック作りが各地で行われています。そんな中、名古屋市天白区でのガイドブック作りはユニークです。この活動のメンバーは昨年開かれた「天白エコニコ講座」

作ってみようという話を持ち上がり、講座の参加者がこれにかかわることになったのです。中部リサイクル運動市民の会が事務局となり、口コミやチラシなどでさらに何人か集まり、街を歩きながら、逆にメンバーの調査を行いました。

お店のリストや地図をつくす。天白区内にある高校の学園祭では、活動の主体的な活動が増えてき、途中、今までのアンケートが、心的なリーダーを務めた事務局メンバーが、もつと開催される天白区民祭りなどでも企画されています。今後はボランティアが地域毎に分かれてお店情報集めを本格的に開始し、冊子にまとめていく編集作業へと移ります。NPOを事務局とした一極体制から、参加メンバーが役割を分担しながら主体的にかかわりをもつ本来の市民活動へ。「市民」による活動の意義が問われようとしています。

座」といってまちづくり講座の参加者を中心に講座されています。そこではカメラを持って街を歩き、普段気づかなかった街の面白さを発見しながら「環境」について考えました。そこに、名古屋市東区で昨年作成されたグリコンガイドを他の区でも

最初は事務局担当のメンバーから、東区版の方、企業の定年退職した方、高校の先生や区役所の職員などさまざまなメンバーで構成されています。それぞれ自分の経歴に応じて得意とする分野を活かしながら、自ら生活する街を新たな視点で見つめ直して

（愛知教育大学教育学部助教）

元々この活動は主婦の方、企業を定年退職した方、高校の先生や区役所の職員などさまざまなメンバーで構成されています。それぞれ自分の経歴に応じて得意とする分野を活かしながら、自ら生活する街を新たな視点で見つめ直して

資料 6 : 調査依頼はがきと調査票発送封筒原稿

拝啓 晩秋の折、あなた様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。今年度、財団法人名古屋都市センターの特別研究員として、環境に配慮したまちづくりと市民の皆様の消費行動との関連を研究してきております。この度、地下鉄植田駅を中心とする植田南学区において、「環境を配慮した消費行動についての実態と意識調査」を行うこととなりました。

つきましては誠に勝手ながら、11月中旬にアンケートをお送りしますので、ご回答およびご返送いただきますよう、お願い申し上げます。この調査は無記名でありますし、回答はまとめて統計的に分析いたしますので、決してあなた様にご迷惑をおかけしないことをお約束いたします。お忙しいところ恐縮でございますが、なにとぞご協力の程よろしく申し上げます。

なお、あなた様のお名前は選挙人名簿からくじ引き式で選ばせて頂きました。また、アンケートの際には筆記具として「ペーパーペン」を同封いたします。回答にご利用いただき、調査の記念にお受け取りいただければ幸いに存じます。

敬具

平成 13 年 11 月 10 日

(財)名古屋都市センター調査課特別研究員
杉浦淳吉(愛知教育大学教育学部・助教授)

連絡先 〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1

愛知教育大学教育学部家政教育講座

電話・ファックス 0566(26)2590

電子メール jsugiura@nui.or.jp

「環境に配慮した消費行動についての実態と意識調査」

(財)名古屋都市センター調査課・特別研究員 杉浦淳吉 (愛知教育大学・助教授)

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目 1 番 1 号 金山南ビル 13 階

Tel (052)678-2216(ダイヤルイン) Fax (052)678-2211

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1 愛知教育大学教育学部家政教育講座

Tel (0566)26-2591(ダイヤルイン) Fax (0566)26-2590

環境に配慮した消費行動についての実態と意識調査

2001 年 11 月

天白区植田南学区の皆様

(財)名古屋都市センター・特別研究員
愛知教育大学教育学部・助教授
杉浦淳吉

お願い

今年度、財団法人名古屋都市センターの特別研究員として、環境に配慮したまちづくりと市民の皆様の消費行動との関連を研究してきております。この度、地下鉄植田駅を中心とする植田南学区において、環境に配慮した消費行動に関するアンケート調査を行うこととなりました。

誠に勝手ながら、本アンケートにご記入いただき、返送用封筒にてご返送いただきますよう、お願い申し上げます。この調査は無記名でありますし、回答はまとめて統計的に分析いたしますので、決してあなた様にご迷惑をおかけしないことをお約束いたします。ですから、あなたご自身のお考えを率直にお答え下さい。

なお、調査回答の記入用の筆記具(ペーパーペン)を同封しましたので、回答にご利用いただき、調査の記念にお受け取りいただければ幸いです。お忙しいところご面倒をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ご記入上のお願い

1. ご回答は、この調査票をお送りしたご本人にお願いいたします。
2. ご回答は、あてはまる数字を でおかこみ下さい。あらかじめ用意されている回答項目に当てはまらない場合には「その他()」にあなた自身のお考えを具体的にご記入下さい。
3. 質問の最後に「1つだけ」と書いてある場合には該当する番号を1つだけ でお困り下さい。また、「あてはまる番号すべて」となっている場合には、 をいくつおつけになってもかまいません。
4. 全ての質問にもれなくご回答下さい。1つでも記入もれがあると正確な調査結果を得ることができませんので、記入もれがないようご注意下さい。
5. 同封の返送用封筒にて、**11月30日**までにご返送ください。

(ご都合でこの期日を過ぎる場合でも、ぜひご返送ください)

なお、アンケートについての疑問やご意見につきましては、下記にご連絡下さい。

連絡先 愛知教育大学教育学部 家政教育講座(消費生活科学研究室) 杉浦淳吉
TEL 0566(26)2591(ダイヤルイン) または 0566(26)2590 (FAX 共用)
電子メール jsugiura@nui.or.jp

(それでは、よろしくお願ひします)

問1 次の(1)～(3)について、あなたご自身でなされていますか？ それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全くしない	ときどきする	いつもしている
(1) 食料品の買いもの	9.2%	36.3%	54.6%
(2) 食事のしたく(自炊)	22.2%	26.8%	51.1%
(3) ゴミ・資源を回収日に出す	16.0%	21.3%	62.7%

問2 あなたは食料品や日用品などの買い物で、(1)～(4)のようなお店をどの程度利用していますか？ それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全く利用しない	あまり利用しない	ときどき利用する	よく利用する
(1) スーパー(植田地区内)	3.1%	5.9%	21.7%	69.3%
(2) スーパー(植田地区以外)	9.4%	26.1%	53.6%	10.8%
(3) コンビニ	12.0%	33.3%	33.4%	21.2%
(4) 個人商店(八百屋さん・酒屋さんなど)	38.6%	36.1%	23.2%	2.0%

問3 あなたは容器入りの商品を買うとき、(1)～(4)のような容器入りをどのくらい買いますか？ それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全く買わない	あまり買わない	ときどき買う	よく買う
(1) ペットボトル入り飲料(ジュース、水、お茶など)	8.2%	24.7%	38.6%	28.5%
(2) トレイに入った食材(肉・魚など生鮮品)	11.1%	10.2%	20.4%	58.0%
(3) プラスチック容器に入った調理された食品(お弁当・お総菜などの食品)	10.8%	39.6%	40.1%	9.5%
(4) 返却する容器の商品(瓶[ビン]ビールなど)	45.3%	33.7%	13.8%	7.2%

問4 あなたは買い物をするとき、次の(1)～(4)についてどの程度実行していますか？ それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全く実行していない	あまり実行していない	時々実行している	いつも実行している
(1) 買い物袋をもっていく	62.2%	15.7%	14.2%	8.0%
(2) 簡易包装のものを選ぶ	17.8%	29.2%	43.2%	9.4%
(3) 洗剤、シャンプーは詰替用を買う	11.5%	7.4%	30.7%	50.4%
(4) スーパーの資源回収箱にトレイや牛乳パックなどをもっていく	27.1%	12.1%	20.8%	40.0%

問5 スーパーやコンビニでのレジ袋（買ったものを持ち帰るためにもらえるフクロ）について、(1)～(6)のそれぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう思 う	たいへんそ う思う
1	2	3	4	5

	そう思わない			そう思う	
(1) 買い物をするときにもらえないと困る	8.7%	14.9%	14.8%	33.3%	28.4%
(2) ゴミの増加につながると思う	3.0%	9.9%	20.7%	37.9%	28.6%
(3) 買い物の後もゴミ袋などに有効に利用できる	1.8%	5.2%	9.0%	33.6%	50.3%
(4) 名古屋市の指定ゴミ袋ならほしい	2.8%	3.9%	8.0%	17.3%	67.8%
(5) 買い物袋を持参し、意識を高めるべきである	3.3%	5.9%	26.2%	36.9%	27.7%
(6) これからの社会もレジ袋が必要である	9.3%	18.4%	34.1%	24.8%	13.4%

問6 あなたは不要になった新聞や雑誌などの古紙を処理するときに、次の回収方法をどのくらい利用しますか？あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子供会・PATの回収(39.3%)
2. 新聞店の回収(56.6%)
3. 古紙回収業者(74.0%)
4. アオキスーパー植田店駐車場でのリサイクルステーション(22.1%)
5. ユーストア植田店駐車場でのリサイクルステーション(15.2%)
6. その他(具体的に：) (8.6%)

問7 あなたは環境に配慮した買い物やゴミの分別など環境に関連する情報について、次の中でよく見聞きするものの番号すべてに をつけてください。

1. テレビやラジオのニュース・特集(58.2%)
2. 新聞や雑誌の記事・情報欄(51.5%)
3. 名古屋市の広報(66.2%)
4. タウン誌やチラシ(35.7%)
5. インターネット(2.6%)
6. その他() (2.1%)

問8 以下の1～7のことはすべて「環境」に関連したものです。このことばの中で、あなたが意味を知っているものの番号すべてに をつけてください。

1. リサイクル(99.5%)
 2. リユース(34.9%)
 3. リデュース(14.5%)
 4. ISO14001(33.7%)
 5. 循環型社会(53.9%)
 6. グリーンコンシューマー(12.7%)
 7. デポジット(27.4%)
- (つぎのページにつづきます)

問9 環境問題や環境に配慮した行動についての (1)～(6)の意見について、あなたはどうか考えますか？それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう 思う	たいへん そう思う
1	2	3	4	5

そう思わない

そう思う

(1) ゴミ問題など身近な環境問題は深刻である	.3%	1.1%	2.9%	27.3%	68.3%
(2) 地球規模の環境破壊が心配である	.2%	1.1%	3.8%	30.9%	64.0%
(3) 環境問題が起きる責任は消費者にある	2.3%	6.2%	40.0%	32.5%	19.1%
(4) 企業は環境配慮に積極的に取り組むべきだ	.3%	.0%	2.8%	20.5%	76.4%
(5) 一人一人が行動することで社会が変わる	.3%	.8%	4.1%	26.4%	68.1%
(6) 自分の行動が環境保全につながる	.5%	2.1%	7.8%	36.9%	52.6%
(7) 環境を配慮した商品の購入は重要だ	.3%	.8%	8.2%	39.2%	51.5%
(8) 少しずつでも環境配慮行動の実践が必要だ		.5%	2.1%	31.7%	65.7%

問10 環境に配慮したお店や商品を利用する場面で、次の(1)～(7)についてあなたはどうか考えますか？それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう 思う	たいへん そう思う
1	2	3	4	5

そう思わない

そう思う

(1) 環境に配慮した商品に興味がある	.5%	3.8%	15.1%	47.3%	33.3%
(2) 自分は環境に配慮した商品を買う方だと思う	2.0%	10.5%	38.7%	36.3%	12.6%
(3) 健康に気を配った買い物をしている	1.8%	8.5%	20.6%	42.7%	26.4%
(4) 多くの人が環境配慮を実践していると思う	4.4%	35.7%	40.6%	16.9%	2.5%
(5) 自分の身近な人々は環境配慮を重要なことだと考えていると思う	2.3%	17.2%	36.2%	36.7%	7.5%
(6) 身近な人から環境配慮行動を期待されている	9.2%	25.8%	39.6%	18.1%	7.2%
(7) 買い物を通じて環境保全に協力したい	.7%	2.6%	16.4%	51.4%	29.0%
(8) 環境にやさしい買い物を実践したい	.5%	2.3%	11.1%	50.8%	35.3%

問 11 環境を守るには、環境に配慮した商品を買うことが必要だと考えられていますが、現実に実行するにはむずかしいことがあります。その理由と考えられる(1)～(7)の意見について、あてはまる番号1つに をつけてください。

全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう 思う	たいへん そう思う
1	2	3	4	5

	そう思わない		そう思う		
(1) 商品やお店に関する情報が少ないから	1.7%	7.8%	20.8%	50.8%	19.0%
(2) 環境に配慮したお店が近くにないから	2.0%	10.1%	27.1%	45.5%	15.3%
(3) 環境を配慮した商品がお店においてないから	1.5%	9.3%	30.5%	44.2%	14.6%
(4) 何をどうやって買えばよいかわからないから	6.5%	17.7%	26.4%	33.3%	16.1%
(5) 環境のことを考えるのが面倒だから	18.2%	39.6%	24.6%	14.7%	3.0%
(6) 環境を配慮した商品が割高であるから	2.5%	11.6%	27.6%	38.4%	20.0%
(7) 便利な生活が手放せないから	3.5%	15.5%	23.6%	44.5%	13.0%

問 12 あなたは(1)～(4)のような方々と、「環境」について話題になった経験がありますか？それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全く話題に ならない	あまり話題 にならない	ときどき話 題になる	よく話題に なる
(1) 家族の方	6.7%	19.8%	55.6%	18.0%
(2) 近所の方	32.4%	35.9%	28.8%	3.0%
(3) 知人や友人の方	12.8%	30.3%	48.5%	8.4%
(4) 職場や学校の同僚の方	15.2%	32.3%	41.3%	11.2%

問 13 あなたに身近な方(家族、近所、友人・知人、同僚など)から、環境に配慮した行動(リサイクル品の利用、省エネ、ゴミの分別など)をすすめられたことがありますか？あてはまる番号1つに をつけてください。

1. すすめられたことはない(56.2%)
2. お一人からすすめられたことがある
3. 複数の人からすすめられたことがある(25.8%) (17.4%)

問 14 では逆に、あなたが、身近な方(家族、近所、友人・知人、同僚など)に環境に配慮した行動(リサイクル品の利用、省エネ、ゴミの分別など)をすすめたことはありますか？あてはまる番号1つに をつけてください。

1. すすめたことはない(41.7%)
2. ときどき人にすすめることもある(48.1%)
3. 人によくすすめる(10.1%)

(つぎのページにつづきます)

問 15 今年度，天白区では市民グループによって環境に配慮したお店のガイドブックを作成する活動が行われていますが，あなたはその活動をご存じでしたか？
 あてはまる番号1つに をつけて下さい．

1. 知っていた (3.1%) 2. 何となく知っている (6.4%) 3. 知らなかった (90.5%) 問 16へ

ご存じの方は，どうやってそれを知りましたか？

(あてはまる番号すべてに)

1. 新聞の記事でイベントや調査員募集の案内をみた(2.2%)
2. 調査員募集や活動を案内するチラシをみた(2.1%)
3. 無料の情報誌(「リサ」,「ぼらみみ」など)の紹介をみた(4.4%)
4. テレビのニュースでみた(0.5%)
5. 実際にお店を調査しているところをみた(0.7%)
6. 新聞でガイドづくりの活動を紹介する記事をみた(2.5%)
7. その他() (1.0%)

問 16 環境に配慮したお店のガイドブックに関する意見をお聞かせください．以下の(1)～(6)のそれぞれについて，もっともあてはまる番号1つに をつけてください．

全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう 思う	たいへん そう思う
1	2	3	4	5

	そう思わない			う思う	
(1) お店調査に関心がある	3.4%	9.5%	25.0%	38.9%	23.3%
(2) ガイドブックがあれば便利だと思う	1.3%	3.8%	8.0%	41.8%	45.1%
(3) ガイドブックをみてみたい	1.2%	3.7%	8.9%	39.4%	46.9%
(4) お店の情報を提供してみたい	15.9%	21.6%	46.5%	11.8%	4.2%
(5) ガイドブックづくりに興味がある	16.7%	26.1%	39.8%	13.9%	3.5%
(6) ガイドブック作りに参加してみたい	31.9%	30.7%	31.1%	5.2%	1.2%

なお，このガイドブック作成について，ご関心のある方は，以下にお問い合わせください．

天白区版「環境にいいお店」買い物ガイド作成委員会
 サポート事務局（中部リサイクル運動市民の会内）
 052-931-4017 担当：中川

問 17 あなたがお住まいになっている地域(植田地区)やご自身の生活について、以下の(1)～(5)のそれぞれもっともあてはまる番号1つに をつけてください。

全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらとも いえない	ややそう 思う	たいへん そう思う
1	2	3	4	5

そう思わない

そう思う

(1) 植田地区に愛着を感じる	2.9%	7.7%	24.7%	34.8%	29.9%
(2) ずっと住み続けたいと思う	5.9%	8.5%	31.0%	26.6%	27.9%
(3) 生活するには便利なところだと思う	1.8%	3.1%	7.9%	38.0%	49.2%
(4) 住みごこちのよい地区だと思う	2.5%	5.9%	15.7%	40.8%	35.1%
(5) 自分の現在の住まいに満足している	5.4%	12.7%	21.4%	36.6%	23.9%

問 18 あなたは普段どのような交通手段を利用していますか？次の(1)～(6)それぞれあてはまる番号1つに をつけてください。

	全く利用し ない	あまり利用 しない	ときどき利 用する	よく利用す る
(1) マイカー	15.5%	7.3%	26.7%	50.3%
(2) バイク(原付を含む)	95.6%	1.4%	1.4%	1.6%
(3) 地下鉄	3.8%	13.2%	36.6%	46.5%
(4) 市バス	40.4%	32.0%	22.1%	5.5%
(5) 自転車	36.4%	15.4%	20.7%	27.5%
(6) 10分以上の徒歩	8.3%	20.3%	34.1%	37.3%

問 19 地下鉄鶴舞線の最寄り駅と、自宅から徒歩で何分かかかるか教えてください。

1. 塩釜口(7.1%) 2. 植田(69.1%) 3. 原(22.4%) 徒歩 約(平均6.8)分

問 20 あなたは町内会にはいっていらっしゃいますか？(番号1つに)

1. 町内会に入っている(47.8%) 2. 町内会に入っていない(52.2%)

問 21 あなたは、次のような活動をなさっていますか？あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. PTA や子供会などの学校活動(13.3%)
2. 町内会、女性会などの地域活動(16.8%)
3. 地域でのスポーツや趣味などの活動(11.2%)
4. 生協などの共同購入(14.9%)
5. 環境関連のボランティア活動(1.3%)
6. 福祉関連のボランティア活動(5.3%)

(あと少しです。よろしくお願いします)

問 22 最後にあなたご自身のことについてお聞かせください。

(1)性別 1. 女性(56.2%) 2. 男性(43.8%) (どちらかに)

(2)年齢(番号 1 つに) (16.6%) (14.7%)
1. 20 代(15.0%) 2. 30 代(30.2%) 3. 40 代(23.5%) 4. 50 代 5. 60 代以上

(3)職業(番号 1 つに)
1. 常時雇用されている一般従業者(40.1%)
2. 自営業主やその家族従業者(農業も含む)(11.4%)
3. パート/アルバイト/内職(13.8%)
4. 専業主婦/夫(内職やパート, 家族従業をしていない方)(25.0%)
5. 学生(3.8%)
6. その他(具体的に:) (5.8%)

(4)家族人数(あなた自身を含めて) [数字をご記入下さい]
(平均 3.0)人

(5)居住形態(番号 1 つに)
1. 一戸建て(自己所有)(18.3%) 2. 一戸建て(賃貸)(1.1%)
3. 集合住宅(自己所有)(26.5%) 4. 集合住宅(賃貸)(52.8%)
5. その他(具体的に:) (1.1%)

(6)植田地区での居住年数 [数字をご記入下さい]
約(平均 12.1)年

長い間、面倒な質問にお答えいただき、ありがとうございました。お答えいただいた回答は、集計した後、環境を配慮したまちづくりのために活用させていただきます。最後に、このアンケート調査についてのご意見や感想がございましたら、ご記入ください。

お手数ですが、この調査票は同封の返送用封筒にて
11月30日までに返送してください。

資料 8 : お礼と督促はがき

拝啓

先日は(財)名古屋都市センターよりお送りした「環境に配慮した消費行動についての実態と意識調査」について、ご面倒なアンケートにもかかわらず、ご協力いただき誠にありがとうございました。結果は今年度中に(財)名古屋都市センターの特別研究員報告書としてまとめさせていただく予定です。ご希望の方には簡単な結果をお送りしますので、ご連絡いただければ幸いです。

ご都合でまだご記入いただいていない方がいらっしゃるかもしれませんが、ご記入の上、12月中旬までに返送用封筒にてご返送いただきますようお願い申し上げます。

なお、アンケート用紙が見当たらない方は、新たにお送りしますので、ご連絡いただければ幸いです。未筆ですが、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

平成 13 年 12 月 1 日

(財)名古屋都市センター調査課特別研究員
杉浦淳吉(愛知教育大学教育学部・助教授)
連絡先〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1
愛知教育大学教育学部家政教育講座
電話・ファックス 0566(26)2590
電子メール jsugiura@nui.or.jp

HP に速報を掲載予定 <http://homepage2.nifty.com/jsugiura/>

ご回答がまだの方は 12 月中旬までにご返送をお願いします

資料 9 : 文献

- Dawes, R. M. 1980 Social dilemmas. *Annual Review of Psychology*, 31, 169-193.
- グリーンコンシューマー名古屋・東区チーム 2000 東区版環境にやさしいお店ガイド - やっぱりエコが好き! - . 中部リサイクル運動市民の会 .
- グリーンコンシューマー全国ネットワーク 1999 グリーンコンシューマーになる買い物ガイド . 小学館
- 広瀬幸雄 1994 環境配慮的行動の規定因について 社会心理学研究, 10, 44-55 .
- 広瀬幸雄 1995 環境と消費の社会心理学 - 共益と私益のジレンマ 名古屋大学出版会 .
- 広瀬幸雄・唐澤かおり・杉浦淳吉・大沼進・安藤香織・西和久・依藤佳世・垂沢由美子・前田洋枝 2001 容器包装収集制度に対する住民の評価と行動 - 名古屋市における住民意識調査 - 環境社会心理学研究 6 .

- 広瀬幸雄・野波寛・大沼進・杉浦淳吉・田本佳寿美・山川肇 1994 ごみと暮らし(生活環境) についての町民意識調査報告書 日進町経済環境部環境課 .
- 広瀬幸雄・野波寛・杉浦淳吉・安藤香織 1996 行政主導による資源リサイクルの普及過程 - 碧南市のごみ減量制度についての住民意識調査 - 環境社会心理学研究 .
- 広瀬幸雄・杉浦淳吉・安藤香織・西和久・依藤佳世・垂沢由美子 2000 資源リサイクル制度の導入に伴うごみ減量に関する意識行動の推移 - 日進市における住民意識調査 - , 環境社会心理学研究 4 .
- 広瀬幸雄・杉浦淳吉・安藤香織・依藤佳世 1999 リサイクル活動へのコミットメントとボランティアのエンパワーメント 日進市・東郷町の環境ボランティアに対する意識調査 環境社会心理学研究 3 .
- 野波寛・杉浦淳吉・大沼進・山川肇・広瀬幸雄 1997 資源リサイクル行動の意思決定における多様なメディアの役割 - パス解析モデルを用いた検討 - .心理学研究 ,68(4) ,264-271 .
- 大友章司 2002 廃棄行動における集団成員性と集団利益との関連 - 学生寮のごみ問題の現場研究 - . 愛知教育大学教育学部卒業論文(未公開) .
- 静岡市消費者協会 2001 環境を考える人の買い物ガイド - グリーンコンシューマーガイド しずおか - 静岡市消費者協会
- 杉浦淳吉 1998 環境配慮行動の承諾に及ぼす要請内容と要請主体の効果 - エコロジーダイヤルを用いた検討 - . 実験社会心理学研究 , 38(1) , 39-47 .
- 杉浦淳吉 2000 行政による徹底された資源ゴミ分別制度の導入と住民の反応プロセス—参与観察による社会心理学的検討— 愛知教育大学研究報告 人文・社会科学編 , 49 , 205-211 .
- 杉浦淳吉 2001a 環境配慮行動の普及プロセスに関する社会心理学的研究 . 名古屋大学大学院文学研究科博士論文 .
- 杉浦淳吉 2001b ゴミ分別が始まるとき . やまだようこ・南博文・サトウタツヤ(編著) 『カタログ現場(フィールド)心理学』 Pp.64-71 , 金子書房 .
- 杉浦淳吉 2001c 社会心理学における野外実験 - 擬似実験によるリサイクル普及プロセスの解明 - 辻敬一郎(編著) 『心理学ラボの内外』 Pp.183-190 , ナカニシヤ出版 .
- 杉浦淳吉・野波寛・広瀬幸雄 1999 資源ゴミ分別制度への住民評価に及ぼす情報接触と分別行動の効果 - 環境社会心理学的アプローチによる検討 - , 廃棄物学会論文誌 , 10 , 87-96 .
- 杉浦淳吉・大沼進・野波寛・広瀬幸雄 1998 環境ボランティアの活動が地域住民のリサイクルに関する認知・行動に及ぼす効果 . 社会心理学研究 , 13(2) , 143-151 .
- 高月紘 2001 リサイクルを超えて! 日本環境教育学会第 12 回大会発表要旨集 , p.132 .
- 山岸俊男 1990 社会的ジレンマのしくみ - 「自分 1 人ぐらいの心理」の招くもの サイエンス社 .
- 安川良介 2001 「グリーン・コンシューマー」は育っているのか? 日経エコロジー2001年7月号 , Pp.144-145 .